

牛乳のチカラを「ミルクの国とちぎ」から発信

- ・生乳生産量全国第2位の栃木県では、生産者や関係機関、団体とともに消費拡大キャンペーンや酪農に対する理解促進に取り組んでいます。

○県産牛乳・乳製品の消費拡大に向けて

■ヨーグルトの無償配布を展開

- ・栃木県牛乳普及協会では、県内の児童生徒に代わって県産乳製品の魅力を知ってもらい、家庭において乳製品をもう一品多く食べてもらうなど、県民の県産乳製品の消費拡大を図るため、県産ヨーグルトの無償提供を実施
- ・令和2年10～11月の間で県内小中学校等約16万人に提供された



○酪農の理解促進に向けて

■牛乳乳製品利用料理コンクール栃木大会を開催（主催：栃木県牛乳普及協会）

- ・牛乳・乳製品等の家庭料理への利用を図るためアイデアある料理を募集
- ・10月3日に開催されたコンクールには、応募総数189点の中から書類審査により選ばれた10名が出場



■「ミルクの国とちぎ」小学生絵画コンクール、中学生ポスターコンクールを開催（主催：栃木県牛乳普及協会）

- ・酪農への理解促進を図るために、乳牛、牛乳及び酪農に関わる絵画を募集
- ・応募総数小学生673点、中学生197点

